

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(令和2年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
神川町	下水道事業	公共下水道	—

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用				
			指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	地方独立行政法人への移行	
							○

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

現在当町では事業の規模が小さく、人員が少ない等の理由から抜本的な改革の検討に至っていないが、令和4年度より公営企業会計に移行する事で経営状況の見える化を図る。また今後の人口の減少と維持管理負担金の増加を踏まえ整備区域を当初99haから54haに縮小する方向で進める。